

次世代企業技術者育成事業 基盤技術研修（MZプラットフォーム講演会）

ぎふ技術革新センター運営協議会（テーマ別技術講習会）のご案内

ローコードで生産管理システムを構築

～ MZプラットフォーム講演会のご案内 ～

（共催）岐阜県産業技術総合センター / ぎふ技術革新センター運営協議会 / 一般社団法人岐阜県工業会

生産現場では、電子ファイル、紙帳票、センサ等を用いて様々な情報が蓄積されていますが、長年の業務を経て情報量が増加すると重要な情報が埋没、散在しやすくなります。膨大な情報を整理し可視化を行うことにより、生産現場の現状を把握し、生産性の向上につなぐしくみの需要が高まっています。

そこで、生産管理等を行うツールとして、**プログラミングの専門的な知識がなくても**、生産管理システムを**無料**かつ**ローコード**で構築できるMZプラットフォームをご紹介します講演会を開催します。

※MZプラットフォームは、ITシステムを自社で構築・運用できることを目的に、国立研究開発法人 産業技術総合研究所が開発した無料の設計・製造支援ツールです。

記

1. 日 時 令和7年10月10日（金） 13:30～15:40

2. 場 所 オンライン開催（Zoomを使用します）

3. 内 容

○開 会 13:30
○講 演 13:35

演題 MZプラットフォーム：製造現場のIoT化支援からIoT活用へ

講師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 次世代ものづくり実装研究センター
研究主幹 古川 慈之 氏

概要 MZプラットフォームとは、中小企業のものづくり支援を目的に、産総研が開発したソフトウェア作成ツールであり、製造現場で独自のIoT化を可能にします。
近年は製造現場で独自のIoT化を可能とする機能拡張を進めており、既存の設備や機械からの情報自動収集・可視化・通知システムを実現する事例を含めてご紹介します。

－ 休憩（10分） －

○企業での活用事例紹介 15:10

演題 MZプラットフォームを用いた物品管理ツールの開発

講師 鍋屋バイテック会社 機工部 生産管理グループ 櫻井 真梨子 氏

概要 従来の「カンバン方式」による物品管理では、カンバンの入力誤り・作成忘れ等の人為的なミスや需要の変化により、在庫数の把握や入出庫管理が難しく、欠品トラブルや在庫のムダが発生していました。そこで、MZプラットフォームとデータベースを活用し、ペーパーレスかつ需要の変化に対応しやすい在庫管理システムを自社で開発・改良できる技術を産業技術総合センターの支援により確立しました。

○閉会 15:40

受講申込書

年 月 日

岐阜県産業技術総合センター所長 様

所在地 〒

事業所名

代表者職氏名※

電話番号

※事業所の代表者名でも可（押印不要）

岐阜県産業技術総合センターが行う令和7年度 次世代企業技術者育成事業 基盤技術研修「MZプラットフォーム講演会」に下記の者を受講させたいので、本書のとおり申し込みます。

なお、受講に際して、当事業所・大学は、①研修生は身元確実で品行方正であること、②研修生が欠席、遅刻、早退しないよう事業主・大学の長として協力すること、③研修生の責に帰すべき理由により器物を損傷したときは、弁償すること、④研修中に起きた事故により負傷した場合は、労災・学研災等の保険を適用することを保証します。

記

○受講者

所属部署名	役職名	(ふりがな) 氏名

○企業情報

資本金	千円	従業員数	人
業種 ※			

(※金属製品製造業等の産業分類中分類)

○連絡先

所属部署名		役職名	
担当者名		電話番号	
FAX		E-mail	

ぎふ技術革新センター運営協議会員か否か 会員 非会員
当センターからの案内メール配信を 申し込む 不要

※ 本申込書に記載の内容は、講師・共催者・岐阜県産業イノベーション推進課と共有しますので、ご了承ください。第三者に情報を提供することはありません。

< F A X 番号 : 0 5 7 5 - 2 4 - 6 9 7 6 岐阜県産業技術総合センター 生産システム部 曾賀野 >